

QRコードを読み取っていただくとホームページを見ることができます。小値賀小学校の情報を様々に発信中です!



小値賀っ子だより

小値賀町立小値賀小学校 QR



スマートフォンからはこちら



学校スローガン『挑む!』 令和6年10月1日発行 第6号 校長 小川 広孝

秋を感じる 秋を楽しむ

残暑が落ち着き、秋空が気持ちよく澄みわたる季節がやってくることを期待する今日この頃です。食卓に秋の味覚が並ぶ日々が楽しみでなりません。今月は、地域のお祭りや行事等が予定されており、子供たちも楽しみにしているようです。食べることや運動すること、学習することや遊ぶことを通して、子供たちと一緒に、体いっぱい秋を感じて、秋を楽しみたいと思っています。学校ではじっくりと学習に取り組む10月となります。今月も、子供に自信をつける教育を全職員で進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

自分の限界を超えてみる!

元メジャーリーガーのイチローさんは、ある少年野球大会で次のようなことを言われています。「人の2倍とか3倍頑張ることってできないよね。みんなも頑張っているからわかると思うんだけど。頑張るとしたら自分の限界…自分の限界って自分で分かるよね。その時に自分の中で、もう少しだけ頑張ってみる、ということを重ねていってほしいなというふうに思います。人との比較ではなくて、自分の中でちょっとだけ頑張った。そのことを続けていくと、将来、思ってもいなかった自分になっている、と僕は思うし、実際、僕だってメジャーリーガーになれると思っていなかったんだけど、今言ったように、自分の中でちょっとだけ頑張ってきた、それを重ねてきたことで、今の自分になれたと実感しているの、今日はこの言葉をみんなに伝えたいと思います。」と。

持久走大会に向けて

イチローさんの話を続けると、つまり、人と比べてではなく「自分の限界を少し超えてみる」習慣、そういう癖をつけてほしいということなのです。今月開催予定の持久走大会も他人との競争ではなく、時間走で自分との闘いになります。例えば、全速力で走るより、少しだけゆっくり走ると、とても楽です。逆に、全速力よりも、ほんの少しだけでも頑張っていることは、とても大変です。ほんの少し楽をするか、ほんの少し限界を超えるか、そのほんの少しの差が、大きな成長につながると思います。「ほんの少しの差が、大きな成長につながる」ことを子供たちの姿を通して見てみたいと思っています。

◆学校の教育活動の様子については、学校ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

<http://oijika-ed.net/sho/>

スマホ等からは、上記のQRコードからお入りください。